



PUBLIC INFORMATION

★トットリ市★

鳥取市の人口

男	: 89,620人	[- 27]
女	: 96,270人	[- 38]
合計	: 185,890人	[- 65]
世帯数	: 80,799	[+ 2]
令和3年1月1日現在 [] 内は前月比		

■鳥取市役所

☎ 0857-22-8111(代)
 ☎ 0857-20-3040
 〒680-8571 (郵便物は郵便番号と課名のみで届きます)
 本庁舎 幸町71番地
 駅南庁舎 富安二丁目138番地4
 下水道庁舎 秋里903番地

■各総合支所

国府 ☎ 0857-39-0555 ☎ 0857-27-3064
 福部 ☎ 0857-75-2811 ☎ 0857-74-3714
 河原 ☎ 0858-76-3111 ☎ 0858-85-0672
 用瀬 ☎ 0858-87-2111 ☎ 0858-87-2270
 佐治 ☎ 0858-88-0211 ☎ 0858-89-1552
 気高 ☎ 0857-82-0011 ☎ 0857-82-1067
 鹿野 ☎ 0857-84-2011 ☎ 0857-84-2598
 青谷 ☎ 0857-85-0011 ☎ 0857-85-1049

■鳥取市公式ホームページ

🌐 <https://www.city.tottori.lg.jp/>

📘 「鳥取いいね」 🐦 「@tottori_shi」
 📞 ID 「@tottori-city」 📷 「tottori_city」

お持ち帰り用の市報を、地区公民館などに設置しています。本市公式ホームページでもご覧いただくことができます。



鳥取市コールセンター

☎ **0857-22-8111**

(市代表番号と同じ)

☎ 0857-32-2170 📧 tori-call@city.tottori.lg.jp

年中無休 (開庁日) 午前8時～午後7時
 (閉庁日) 午前9時～午後5時
 (外国語の問合せ) 午前9時～午後5時

防災行政無線の内容は電話で確認できます

放送内容の確認をしたいときは、下記番号へお電話ください。
 ※本庁舎から一斉放送したものに限りません。

☎ **0857-21-6100**

新型コロナウイルス感染症 市民のみなさまへのお願い

感染が拡大している地域を対象に特別措置法に基づく緊急事態宣言が再発令されました。全国的な感染の広がりが危惧される中で、本市においても予断を許さない状況にあり、市民のみなさまお一人お一人に改めて感染防止対策の徹底をお願いします。

- 密閉・密集・密接の三密を避ける
- マスク・手洗いを欠かさない
- 会食は少人数で、会話を控える
- 不要不急の外出を控える
- 感染拡大地域との往来は避ける

誰がかかってもおかしくない感染症であることをそれぞれが自覚し、新型コロナウイルスと正しく向き合い、地域みんなが温かい気持ちでお互いを支え合うことを忘れないようお願いします。

現在、国内でもワクチン接種開始の体制整備が急がれ、鳥取市も、国や県との連携を図りながら、実施に向けた準備を進めています。これらの情報について、とっとり市報をはじめとする本市の広報媒体やケーブルテレビ、コミュニティFMなどの広報番組を通じて、最新情報の提供に努めてまいりますので、円滑なワクチン接種ができるよう市民のみなさまのご理解、ご協力をお願いします。

不安を抱えた中での生活が続きますが、市民のみなさまにはこの難局を鳥取市一丸となって乗り切るため、より一層の感染防止、感染拡大防止対策をよろしくお願いいたします。

【特集】

みんなの居場所 「地域食堂」から広がる交流の輪



地域の子どもたちに食事を提供する取り組みとして、全国で広がりを見せる「こども食堂」。その数はコロナ禍にあっても増加しています。本市において、こども食堂は「子どもたちが安心して過ごせる居場所」「地域のさまざまな人が集う交流の場」の特徴を併せ持つ「地域食堂」として、現在市内の18カ所で運営されています。

☎ 中央人権福祉センター ☎ 0857-24-8241 ☎ 0857-24-8067

本市の地域食堂

本市の地域食堂誕生のきっかけは、平成27年に開始した生活困窮世帯などの子どもを対象とした学習支援事業でした。この事業の中で、さまざまな理由で家庭での食事が満足にできていない子どもがいることが浮き彫りになりました。この子どもたちに食事の場を提供しようと、本市にこども食堂が誕生しました。

その後、「子ども」のみにとどまらず、高齢者や生活困窮者など多様な世代や立場の人を対象とする食堂が開設されました。これらの食堂は、地域の人が集い、つながる居場所としての重要な役割を担っており、「地域食堂」と総称しています。

平成29年11月には、地域食堂の活動が安定的かつ継続的に運営できるように、食堂の運営者や、企業・団体、行政が一体となった「鳥取市地域食堂ネットワーク」が設立されます。ネットワークで相互に連携、協力をしながら各地で運営された地域食堂は、昨年度には月に2000人以上に利用されるまでにになりました。